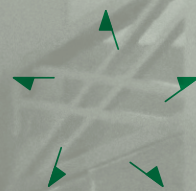


HOT キラリ



KIRARI
FUJIMI

富士見市民文化会館
キラリ☆ふじみ情報誌
2014年1月号
1月~4月
Vol.43

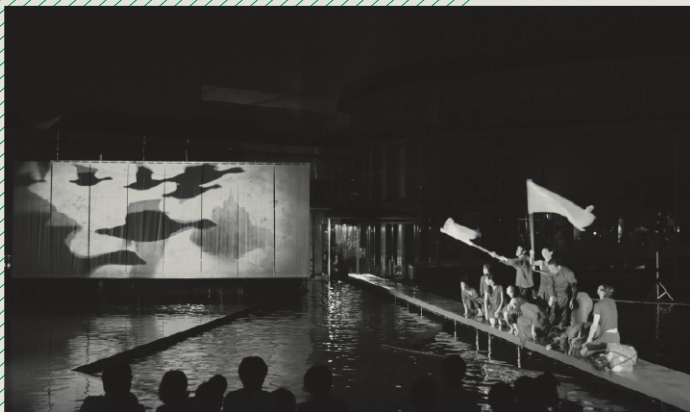
私たちの“ものがたり”が生まれる。



今回の表紙写真は、3月に行う『ふじみものがたり』のワークショップの様子です。富士見市内を歩きみつけた、富士見オリジナルの物語をつくっています。また、「キラリふじみ」から生まれる様々な“ものがたり”もどうぞお楽しみください。

編集・発行 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ（公益財団法人キラリ財団） 〒354-0021埼玉県富士見市大字鶴馬1803番地1 TEL: 049-268-7788

キラリふじみでは、舞台芸術の作品を創造しています。このコーナーでは、実施した公演・事業を取り上げ、アーティストのコメントや公演の様子などとともに、創作の現場や成果をレポートします。



私の子供=舞踊団 第二回公演

二度目も正直『赤面歩行』

第一夜公演 2013.8/24[土] 第二夜公演 8/25[日] キラリふじみ・カスケード
演出・構成：田中泯 演出助手：石原淋

6～8月上旬にかけて水子貝塚公園など市内各所でプレ・パフォーマンスを、8月には野外に設置されたカスケード(水の広場)で第二回公演を行いました。

舞台には、カスケードと並行して一直線に架けられた全長40メートルの真っ赤な橋と、客席の正面には高さ9メートル幅4メートルの巨大なスクリーンが広がり、客席の半分は、水に浸かっています。

水面をオレンジ色の光で照らしていた夕陽の姿が隠れ始めた時、総勢18名の出演者が真っ黒な衣裳を身にまとい、自分の中の子供を呼び起こしていく儀式のように赤い橋へと登っていきます。子供のココロとカラダを取り戻した彼らは、スクリーンに流れる生き物や自然の情景と一体化して踊り戯れています。自然の雄大さや、生き物の力強い生命力を感じる一方、空を切り裂く爆音が会場全体に轟きます。空襲を想像させるジェット機、地鳴り、押し寄せる波の音。それらの音が踊り手のカラダの中へと流れ込むと同時に、満ち溢れていたエネルギーが消滅していくように崩れ落ちていきます。

赤い衣裳を着て橋の上に出演者全員がたつと、地球の歴史と空間を旅したような時間は終わりに向かっていきます。出演者は鳥が羽ばたいている映像が投影される中、人間に残された「未来」を探し求めているかのように、空高くを見つめていました。



キラリふじみ・レポートリー

『mother-river homing』

2013.9/13[金]—16[月・祝] マルチホール
東京・国立公演 2013.9/19[木] 作・演出：田上豊

アソシエイト・アーティストの田上豊が実話をもとに創作した、ある家族の秘められた過去を描いた『mother-river homing』。昨年6月の初演での好評を受け、早くも今年の9月に再演しました。

舞台となるのは、昭和55年8月の熊本。お盆を迎え、家族全員が集まった板倉家のもとにダンボールをかぶった1人の女の子が来たことから、物語は始まります。女の子をめぐる紐解かれていく過去は、人情味溢れ家族の中心的存在である母親の、決して消えることのない心の傷を浮き彫りにしていきます。そこからうまれる家族の葛藤と根底に流れる家族への愛情。家族形態の多様化した現在、失われつつある「家族の姿」がそこにははっきりとありました。

また、芝居は全編熊本弁で演じられ、声を荒げ感情をぶちまける姿や、ユーモアたっぷりの言葉の端々に、方言特有の親近感と家族間の距離の近さがクロスオーバーしていきました。

この公演は、東京都国立市にある、くにたち市民芸術小ホールで上演しました。国立市のお客さんとともに都内や他地域のお客様にもキラリふじみのレポートリーを見ていただきました。来年度は、全国ツアーを予定しています。どうぞご期待ください。

施設利用申請の手引き

申込可能期間——●メインホール、マルチホール……利用する月の1年前の月初日から利用日の20日前まで ●展示・会議室、展示室、アトリエ……利用する月の6か月前の月初日から利用日の3日前まで *ただし、無料展示会での利用の場合、利用する月の1年前の月初日から申込可能。 ●スタジオ……利用する月の3か月前の月初日から利用日まで *公演でホールを利用する場合、申込可能期間に関わらず、ホール以外の各施設も併せて申込可能。

*利用内容によっては、申請から許可までに時間がかかる場合や、利用許可できない場合がありますので、ご了承ください。その他、ご不明な点はお問合せください。

チケットの取扱い

予約・購入——発売初日の取扱いは下記の通りです。
窓口 午前9時より オンライン予約 午前10時より 電話 発売2日目以降より
*購入枚数を制限する場合がございます。

支払い方法——直接来館・口座振込・セブンイレブンの3つの方法が選ばいただけます。
※口座振込等の詳細はお問合せください。

申込み、問合せ

公益財団法人キラリ財団/富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ
〒354-0021 富士見市大字鶴馬1803番地1 tel 049-268-7788 fax 049-268-7780
URL <http://www.kirari-fujimi.com/> 携帯からもご覧いただけます。
開館時間 午前9時—午後10時

臨時休館日…1/1[水]—4[土]、1/14[火]・15[水]、2/12[水]・13[木]、3/10[月]~12[水]、4/21[月]・22[火]
富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ HOTキラリ 2014年1月1日発行 / 次回のHOTキラリ(vol.44)は2014年4月1日発行です。

貸出申込の開始日——毎月1日の午前9時から。(ただし、1月は5日になります)

開始日の午前9時までに来館いただき、利用希望日をお伺いします。

*希望日が重複した場合、各主催者同士による話し合いでご調整いただき、話し合いが不調となった場合は、抽選となります。

利用料金の支払方法——窓口または銀行振込にて。(カード使用不可)

*利用許可後に、施設利用料金をお納めいただけます。

